



海外旅行英会話マニュアル

～レストラン編～

David Thayne All Rights Reserved





本冊子並びに本冊子の表記は、著作権法で保護されている著作物です。
本冊子の著作権は発行者である David Thayne にあります。
本冊子の使用に関して、以下の点を十分ご留意ください。

・使用承諾に関する契約

本契約は、本冊子を持つ個人・法人（以下甲）と発行者（以下乙）との間での契約です。
本冊子を甲が受理し開封したことにより、以下の契約に同意したことになります。

第一条 本契約の目的

乙が本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が使用する権利を承諾するものです。
ただし、使用は非独占的なものに限られます。

第二条 禁止事項

本冊子に含まれる一切の情報は、著作権法によって保護されます。本冊子に含まれる情報を、甲は乙の書面による事前許可なくして出版・講演活動およびメディア配信などによって一般公開することを禁じます。
また電子メディアによる配信等によって一般公開することを禁じています。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。
甲は自らの所属する会社や組織においてのみ、本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第三条 損害賠償

甲が本契約の二条に反し、乙に損害が生じた場合には、乙は甲に対し違約金を請求する権利を有するものとします。

第四条 契約の解除

甲が本契約に反したと乙が判断した場合は、乙は使用承諾に関する契約を解除することができるものとします。

第五条 免責事項

本冊子に含まれる情報の使用責任の一切は甲にあり、この情報により甲に損害が生じても、乙は一切の責任を問われません。



サインです。

『毎日英語を練習したいのに
何を英語で話したらいいのか
わかりません』

という生徒様からの
リクエストを頂きました。

英会話は毎日 15 分でも
英語に触れることで
身に付きやすくなります。



ですが忙しくてなかなか
15分もとれないという方でも
英語に触れて頂けるように、

毎日ワンフレーズずつ学習できる
英語のフレーズ集を作成させて頂きましたよ。

毎日1分でもワンフレーズでも
楽しみながら
英会話に触れる環境があることが
何より一番大切ですからね。



今回は
海外旅行に行った時に
『とっさに言葉が出てこない！』
と困ることが多い、
【レストランで使える英会話】の
ワンフレーズ集を
お届けしますね(^^)

分かりやすく 覚えやすく
ネイティブに通じるフレーズを
まとめましたよ。



1つの単語で覚えるのではなく、
困ったときに、

とっさに口から出てくるように
【ワンフレーズで覚えて】
使ってみてくださいね♪

Let's Smile English!





レストラン

[●▶音声はこちら](#)

**ピーナツとピーナツオイルなしでお願いします。
私はアレルギーなんです。**

-No peanuts or peanut oil please, I'm allergic.

お会計をお願いします。

-Check, please!

私のおごりです。

-It's my treat.



生ビールは何がありますか？

-What beer do you have on tap?

私は菜食主義ではありません

-I am a non-vegetarian.

おいしいレストランを教えてくださいませんか？

-Can you recommend a good restaurant?

2人用のテーブルをお願いします。

-I'd like a table for 2, please.

禁煙コーナーのテーブルがいいのですが。

-Could we have a table in the non-smoking room?



メニューをお願いします。

-May I have the menu, please?

●▶音声はこちら

お薦め料理はなんですか？

-What do you recommend?

お薦めの野菜料理はどれですか？

-Which vegetarian dishes do you recommend?

これはとても辛いですか？

-Is it very spicy?



チキン・カレーにライスを下さい。

-I'll have a chicken curry and rice.

タンドリー・チキンを食べたいです。

-I'd like to eat some Tandoori Chicken.

スプーンを下さい。

-May I have a spoon?

食事の後に紅茶をお願いします。

-I'll have tea after dinner.

ナンをもう少し下さい。

-May I have some more naan, please?



もうこれで結構です。

-Nothing more, thanks.

勘定をお願いします

-May I have the bill (check), please?

お会計をお願いします。

-Could you bring us the check, please?

* check は「勘定書」。

別々で払えますか？

-Can we pay separately?



●▶ 音声はこちら

すべていっしょに会計してください。

-Put everything on one bill, please.
=One bill is fine.

クレジットカードでお願いします。

-I'll be paying by credit card.

これは頼んでいません。

-We didn't order this.

* 勘定書きの内容に間違いがあったときの言い方。



サービス料は含まれていますか？

-Is service included?

このクレジットカードで支払います。

-I will pay with this credit card.

美味しいお料理、ご馳走さまでした。

-The meals were delicious.

これ注文した品と違います。

-I'm afraid that's not what I ordered.

定食がまだきていません。

-My meals haven't come yet.



30分も前に注文しました。

-I placed my order almost 30 minutes ago.

まだ待たされています。

-I'm still waiting.



☆ここでワンポイント

<レストラン>

*Doggie bag（ドギーバッグ）を活用しよう！

欧米のレストランでまず驚いてしまうのがその量の多さです。

ドレッシングのたっぷりかかった山盛りサラダに、分厚い大判ステーキ、その横にはたっぷりのポテト。せっかく頼んだのに残すのは残念ですよね。そんなとき活用してほしいのが“Doggie bag”。食べ残しを持ち帰るための袋をこう呼んでいます。

直訳すると「犬への土産用の袋」ですが、それが犬用ではないことは誰でも知っています。



たくさん残して帰るのがもったいないと思ったら、
Can I have a doggie bag? (食べ残しを持ち帰るの
で包んでください) と伝えれば、快く引き受けても
られます。



(i) 現地の方とのコミュニケーション

[●▶音声はこちら](#)

ここへはよく来ますか？

-Do you come here often?

⇒いえ、初めてです。

-No, this is my first time.



ひとり？

-Are you by yourself?

⇒はい、一人です。

-Yes, it's just me.

⇒友人と来ています。

-I'm here with a friend.

⇒彼と来ています。

-I'm here with my boyfriend.



一緒に飲みませんか。

-Would you like a drink?

⇒一杯だけ。

-Just one.

⇒いえ、連れがいるので大丈夫です。

-No, I can't. I'm here with a friend.

⇒今帰るところです。

-Actually, I'm about to leave.

飲み物買ってくるよ。

-I'm going to get something to drink.



楽しんでいますか。

-Are you having fun?

ここに座ってもいいですか。

-May I sit here?

⇒いえ、友人がきますので。

-Sorry, I have a friend coming.

⇒どうぞ。

-Sure.



一緒に踊りませんか。

-Would you like to dance?

⇒ええ、ぜひ。

-Sure, I'd love to.

⇒踊りは苦手なので遠慮します。

-No. I'm afraid I can't dance.

●▶音声はこちら

どこに泊まってるの？

-Where are you staying?



別の店に行きませんか。

-Let's go to another place.

⇒いえ、ここでもう少し飲みます。

-No, I want to stay here and drink a little more.

⇒すみません、もう帰らないといけないので。

-Sorry, I have to be going.

⇒あなたとは行きません。

-I'm not going anywhere with you.

⇒恋人がいるので構わないで下さい

-I'm in a relationship, so please leave me alone.



ちょっとトイレに行ってきます。

-I have to go to the restroom.

これ以上しつこいと人を呼びますよ。

-If you keep bothering me, I'm going to call somebody.



いかがでしたか？

**海外旅行では美味しいものや
現地でしか食べられないものを
食べてみたいですね♪**

**ぜひ海外でのレストランでも
好きなものを頼んだり、
おすすめの料理を食べてみたり**



**新しい世界を楽しみながら
そして安心しながら**

**家族や友人との時間を
過ごしていただければと思います。**

**普段のコミュニケーションと
同じことを聞かれることも多いので**

**ぜひワンフレーズで覚えて
普段でも、そして**

海外旅行のときにも使ってみて下さいね♪



そして次回は海外旅行で
『お得にお買い物をしたい!』
というリクエストを頂き、

『ショッピング』のときに
使える英会話をご紹介しますよ。

ぜひ楽しみにしていてくださいね。

